

北海道

北海道ヘルスケア産業振興協議会

事務局

(株)北海道二十一世紀総合研究所

TEL : 011-231-3053

FAX : 011-231-3143

E-mail : health@htri.co.jp

◆ 地域 : 北海道

◆ 設立 : 平成27年4月1日

協議会の概要

- ✓ 北海道において、医療・介護機関と民間サービス事業者等との連携を促進することで、地域特性を踏まえたヘルスケア産業を創出・育成し、地域における住民の健康寿命延伸、新産業・雇用創出、医療・介護費の適正化に貢献することを目的としている。
- ✓ 1. 「ヘルスケア」の多様性を踏まえた異業種連携促進、2. 官民連携による地域ヘルスケア推進の課題解決へのアプローチをコンセプトに新たな事業創出に寄与する取組を推進している。
- ✓ 自主事業としては、ヘルスケア産業の創出に寄与する研究会（勉強会）の開催、ヘルスケア産業に関する情報収集・情報発信等、会員とのマッチング、専門的人材の紹介等、ビジネス化に向けた個別支援、実証サポート等を実施。

主な会員（会員数：157企業・団体 ※令和5年6月30日時点）

医療・介護関係機関	北海道医師会、全国健康保険協会北海道支部、社会医療法人禎心会、社会福祉法人湊仁会
ヘルスケア関係	(株)SHARE、生活協同組合コープさっぽろ、(株)ポロワッカ、札幌ヤクルト販売(株)
金融機関	(株)北洋銀行
大学・研究機関	北海道大学、小樽商科大学、北海道科学大学、北海道総合研究機構
行政機関	北海道経済産業局、北海道厚生局、北海道、札幌市、東神楽町、東川町、滝川市

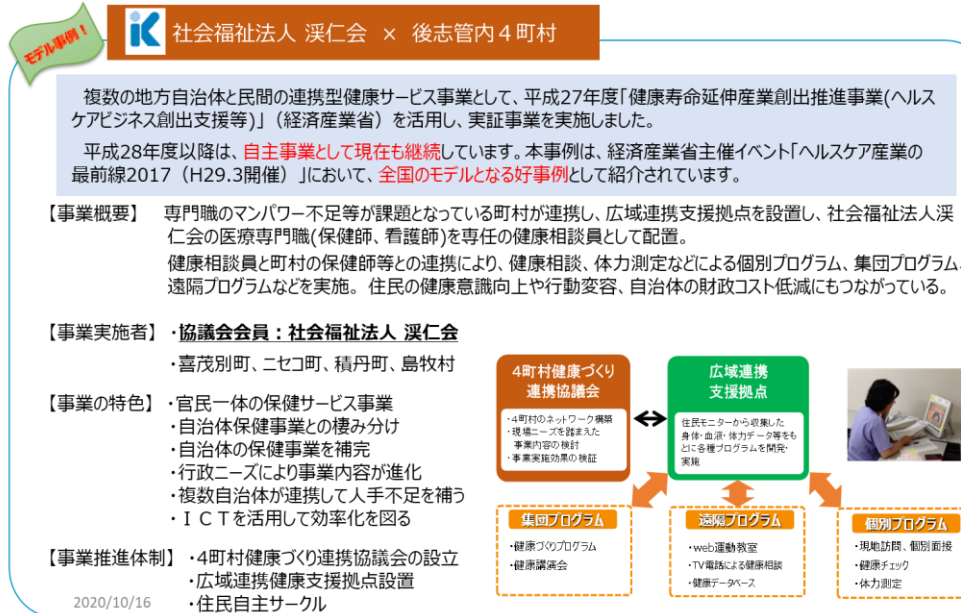
昨年度、もしくはこれまでの活動実績

- ✓ ヘルスケアビジネス実証を通じて、会員間のネットワーク構築・強化や、ビジネスモデルのブラッシュアップを図っており、経済産業省「健康寿命延伸産業創出推進事業」を活用し、2つのモデルが事業化しています。

【平成27年度事業】

複数の地方自治体と民間の連携型健康サービス事業（社会福祉法人 湊仁会）

全国のモデルとなる好事例。現在、**自走化し継続中**の事業です。



【平成29、30年度事業】

地域スーパーを核とした地域包括ケアシステムの構築を促進する健康ステーションサービス

（札幌市厚別区もみじ台エリア）

北海道ヘルスケア産業振興協議会 地域モデルコンソーシアム（株式会社ホクノ）

- ✓ 人口減少・高齢化が進行している札幌市厚別区のもみじ台地区で、日常生活圏にある地域の中核的なスーパーが、店舗内に健康ステーションを設置し、健康に繋がるワンストップサービスを当該地区の住民に提供し、「健康づくり」「居場所づくり」「役割づくり」を支援する新たな互助の仕組み（アクティブシニアによる生活支援サービス）を構築。
- ✓ 事業の成果としては、①健康ステーション設置に伴うスーパーや食堂の売上効果、②有料化によるステーション運営可能性の確認、③住民の健康改善・健康行動変容効果の確認、④地域の多様な機関との連携体制の構築などがあげられる。

事業の全体概要図



◆おもな自主事業内容

- （1）国内・海外の最新のヘルスケアトレンドを学ぶための勉強会【会員限定】（年3回程度）
- （2）道内のヘルスケアコンテンツの情報を共有するための交流会等【会員限定】
- （3）協議会活動等の普及【オープン】
- （4）ビジネス化に向けた個別支援【適宜実施】